

●カラーグラビア：知っていると役立つ泌尿器科病理②

症例：70代・女性 福永真治

●特集：泌尿器科で起きる患者の急変一なにを考え、どのように対応するか！

I. 外来処置時に起きる急変

1. 大量の導尿を行ったところ、患者が意識を失った 高尾徹也
2. LH-RH 製剤を注射したところ、患者の腹部（注射部位）に
皮下出血がみられた 内海孝信・他

II. 泌尿器科検査時に起きる急変

1. 局所麻酔・仙骨麻酔を行ったところ、患者の血圧が急激に下がった 北村悠樹・他
2. 膀胱鏡検査中に患者は顔面蒼白となり、呼吸困難を訴え出した 大森 聡
3. 尿路造影検査で造影剤を投与したところ、血圧が低下し、
患者は呼吸困難を訴え出した 中島耕一

III. 手術中に起きる急変

1. 経尿道的切除術・経尿道的尿管碎石術を開始した直後から、
患者の血中酸素飽和度が低下した 別納弘法
2. 経尿道的切除術・経尿道的尿管碎石術中に生あくび、続いて
悪心・嘔吐がみられ、最後に患者は不穏・錯乱状態となった 柑本康夫
3. 経尿道的切除術・経尿道的尿管碎石術中に血圧が低下し、
患者はショック症状を呈した 濱本周造

IV. 手術後に起きる急変

1. 開腹手術・腹腔鏡手術後に患者の血圧が急に低下し、
脈拍数が増加した 秋田英俊
2. 開腹手術・腹腔鏡手術後に患者は激しい腹痛を訴え出した 土谷順彦
3. 開腹手術・腹腔鏡手術後に患者のドレーン排液が急に増加した 梅本幸裕
4. 開腹手術・腹腔鏡手術後に患者の尿量が急に減少した 徳田雄治
5. 開腹手術・腹腔鏡手術後の初回歩行時に患者が呼吸困難および
胸痛を訴え出した 畠山真吾・他

V. 癌薬物療法後に起きる急変

1. 抗癌化学療法剤・分子標的薬投与後に患者の血圧が急に低下した 本郷文弥・他
2. 抗癌化学療法剤・分子標的薬投与後に患者が急に呼吸困難を訴えた
..... 中井川 昇
3. 抗癌化学療法剤・分子標的薬投与後に患者が急に発熱をきたした 辛島 尚・他
4. 抗癌化学療法剤・分子標的薬投与後に患者は急に神経症状（意識障害、痙攣）
を呈した 野口 満・他

■その他、病院めぐり、学会印象記など好評欄満載（頁の都合により掲載論文の変更がある場合があります）。